



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月9日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柱 秀貴
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 TEL 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	36,314	7.5	6,519	17.5	6,611	17.8	4,353	38.1
29年2月期第3四半期	33,752	△14.6	5,548	△11.4	5,610	△11.4	3,150	2.1

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 4,643百万円 (26.5%) 29年2月期第3四半期 3,667百万円 (1.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	101.83	—
29年2月期第3四半期	72.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	75,983	64,912	78.3
29年2月期	72,403	61,508	77.8

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 59,511百万円 29年2月期 56,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	14.00	—	15.00	29.00
30年2月期	—	14.50	—	—	—
30年2月期 (予想)	—	—	—	25.50	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 配当予想の修正については、本日（平成30年1月9日）公表いたしました「平成30年2月期（第60期）配当予想の修正並びに記念配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,840	12.6	8,720	22.4	8,850	22.4	5,500	33.0	128.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	43,000,000株	29年2月期	45,124,954株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	253,568株	29年2月期	2,377,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	42,746,704株	29年2月期3Q	43,251,696株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引続き企業収益や雇用等の改善傾向がみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。また、原油や金属といった資源価格並びにドル円相場も安定的に推移し、国内鉱工業生産も上向くなど、当社グループを取り巻く外部環境は堅調に推移いたしました。

こうした経済情勢下において、主力事業である産業廃棄物処理業のシェアアップも順調に推移し、堅調な外部環境も相まって受注数量は順調に増加いたしました。また、当社グループが生産するリサイクル燃料や金属価格も安定的に推移し、販売数量も増加いたしました。このため、株式会社ダイセキ単体においては過去最高益を更新する水準で業績は推移し、また本社工場の稼働遅れにより赤字であった鉛2次製錬メーカーである株式会社ダイセキMCRにおいても黒字転換の目途がつくなど、グループ全体として業績は堅調に推移いたしました。

グループ内において土壌汚染の処理事業を主たる業務とする株式会社ダイセキ環境ソリューションにおいてのみ、期初に完成した新たな土壌汚染洗浄工場の稼働率の上昇が遅れ、立ち上げ費用が予想以上となったうえ、受注の端境期となり売上も計画を下回るなど、減収減益となりました。

しかしながら、他のグループ各社の業績は前述のとおり堅調に推移しており、連結利益は土壌汚染処理事業のマイナス部分を吸収したうえで、平成29年9月に上方修正を発表した計画線上で、ほぼ推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高36,314百万円(前年同四半期比7.5%増)、営業利益6,519百万円(同17.5%増)、経常利益6,611百万円(同17.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,353百万円(同38.1%増)と増収増益を確保し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第3四半期連結累計期間としては過去最高益となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は75,983百万円と前連結会計年度末に比べ3,580百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,719百万円減少したものの、有形固定資産が3,306百万円、長期預金が1,000百万円、たな卸資産が515百万円、受取手形及び売掛金が435百万円それぞれ増加したことによります。負債は11,071百万円と前連結会計年度末に比べ176百万円増加いたしました。純資産は64,912百万円と前連結会計年度末に比べ3,403百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月19日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,256	25,537
受取手形及び売掛金	8,098	8,533
たな卸資産	3,073	3,589
繰延税金資産	224	288
その他	597	621
貸倒引当金	△9	△7
流動資産合計	39,240	38,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,981	6,354
機械装置及び運搬具(純額)	3,618	3,952
土地	13,442	16,053
建設仮勘定	1,850	851
その他(純額)	278	267
有形固定資産合計	24,171	27,478
無形固定資産		
のれん	649	591
その他	289	279
無形固定資産合計	938	871
投資その他の資産		
投資有価証券	6,453	6,461
長期預金	—	1,000
繰延税金資産	541	548
その他	1,130	1,134
貸倒引当金	△73	△73
投資その他の資産合計	8,052	9,071
固定資産合計	33,163	37,421
資産合計	72,403	75,983

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,877	3,406
短期借入金	1,800	1,390
1年内返済予定の長期借入金	299	399
未払法人税等	1,121	1,014
賞与引当金	304	81
その他	1,823	2,948
流動負債合計	9,228	9,240
固定負債		
長期借入金	425	600
役員退職慰労引当金	318	239
退職給付に係る負債	812	864
その他	110	126
固定負債合計	1,666	1,831
負債合計	10,895	11,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,069
利益剰余金	46,705	46,203
自己株式	△4,022	△429
株主資本合計	56,117	59,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	284
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	280	284
非支配株主持分	5,111	5,400
純資産合計	61,508	64,912
負債純資産合計	72,403	75,983

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	33,752	36,314
売上原価	24,243	25,532
売上総利益	9,508	10,781
販売費及び一般管理費	3,960	4,262
営業利益	5,548	6,519
営業外収益		
受取利息	33	35
受取配当金	11	10
出資金運用益	—	13
その他	23	38
営業外収益合計	68	97
営業外費用		
支払利息	4	5
自己株式取得費用	1	—
その他	0	0
営業外費用合計	5	5
経常利益	5,610	6,611
特別利益		
固定資産売却益	35	11
投資有価証券売却益	8	50
特別利益合計	43	62
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	4	17
特別損失合計	5	17
税金等調整前四半期純利益	5,649	6,656
法人税、住民税及び事業税	2,092	2,117
法人税等調整額	7	△80
法人税等合計	2,100	2,036
四半期純利益	3,548	4,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	398	267
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,150	4,353

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	3,548	4,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	21
退職給付に係る調整額	35	1
その他の包括利益合計	118	23
四半期包括利益	3,667	4,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,256	4,357
非支配株主に係る四半期包括利益	411	286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成29年10月2日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、平成29年10月11日付で2,124,954株の自己株式の消却を実施しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金0百万円、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ3,594百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金7,069百万円、利益剰余金46,203百万円、自己株式が429百万円となっております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。